



ビジネスマッチ東北
実行委員長
浅倉 俊一

実行委員長あいさつ

はじめに、「ビジネスマッチ東北2024」にご来場いただいた皆様、そしてご参画いただきました出展社、バイヤー、支援機関の皆様に深く感謝申し上げます。

今回で第19回を迎えた「ビジネスマッチ東北」は、542の企業・団体にご出展いただき、6,331名の皆様にご来場いただきました。前年を上回る出展数、来場者によりブース全体で賑わいが生まれ、全国各地のバイヤーとの個別商談や展示ブース商談で多くのビジネスチャンスが創出されました。また地元大学生が課題を持って「ビジネスマッチ東北」に来場し出展社と交流する等新たな取り組みも始まっています。

「ビジネスマッチ東北」は東北最大級のビジネス展示・商談会として、東北の多様な魅力が広く発信され、参加企業における新たな価値創造やオープンイノベーション創出等、東北地域のより一層の発展に繋がったものと確信しております。

原材料価格等の高騰や人手不足など、東北の経済は厳しい経営環境に晒されています。そのような時代だからこそ「オール東北で変革と挑戦」を起こして、ピンチをチャンスに変え続ける必要があります。

今回のビジネスマッチ東北は第20回となります。第20回として記念プログラムを計画しておりますので、引き続き、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

開催予告

第20回

ビジネスマッチ東北 2025

開催日 **2025.11.13(木)** 開催

会場 **夢メッセみやぎ** www.yumemesse.or.jp/
〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目1-7

出展企業団体募集 2025年4月下旬 開始予定

詳しくはホームページへ URL:<https://www.bmtohoku.jp>

ビジネスマッチ東北 実行委員会事務局

〒980-0021 仙台市青葉区中央二丁目8番13号 大和証券仙台ビル10階 (一社)東北ニュービジネス協議会内

TEL.022-261-5817 FAX.022-261-2890



新しい未来へつながる

情報・IT
Information/IT
食と農
Food & Agriculture
電気・機械
Electricity/Machine
観光
Sightseeing
学術機関
Academic Institution
環境・暮らし
Environment/Living
ソリューションビジネス
Solution Business
健康・福祉・スポーツ
Health/Welfare/Sports
ニュービジネス
New Business
企画グループ出展
Planning Group Exhibition

BUSINESS
MATCH
TOHOKU
2024

開催報告書

第19回 東北最大級のビジネス展示・商談会
ビジネスマッチ東北2024

開催日 **2024.11.14(木)** 会場 **夢メッセみやぎ**
10:00・17:00 〒983-0001 仙台市宮城野区港三丁目1-7
www.yumemesse.or.jp

主催 (一社)東北ニュービジネス協議会、(一社)東北地区信用金庫協会、
(一社)東北経済連合会、東経連ビジネスセンター、(一財)みやぎ産業交流センター

■共催/みやぎ優れMONO発信事業実行委員会、東北地区しんきん経営者協議会、東北六県商工会議所連合会
■協力/仙台商工会議所

■後援/復興庁、東北経済産業局、東北財務局、東北農政局、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、(一社)新潟ニュービジネス協議会、
(独)中小企業基盤整備機構 東北本部、(公財)21あおり産業総合支援センター、(公財)いわて産業振興センター、(公財)みやぎ産業振興機構、
(公財)あきた企業活性化センター、(公財)やまがた産業支援機構、(公財)福島県産業振興センター、(公財)にいがた産業創造機構、
(公財)仙台市産業振興事業団、(株)日本政策投資銀行 東北支店、日本政策金融公庫 仙台支店、信金中央金庫、河北新報社、共同通信社 仙台支社、
日本経済新聞社仙台支局、日刊工業新聞社 東北・北海道総局、NHK仙台放送局、tbc東北放送、(一社)日本DIY・ホームセンター協会

※みやぎ優れMONO発信事業実行委員会構成団体/宮城県、仙台市、宮城県市長会、宮城県町村会、宮城県商工会議所連合会、宮城県商工会連合会、仙台商工会議所、宮城県中小企業団体中央会、
(公財)みやぎ産業振興機構、(一財)みやぎ産業交流センター、(一財)青葉工学振興会、(一社)みやぎ工業会、(公社)宮城県物産振興協会、東北電力株宮城支店、株七十七銀行

ごあいさつ

主催者代表挨拶



ビジネスマッチ東北
実行委員会 会長
大山 健太郎

「ビジネスマッチ東北」は、東北地域におけるビジネスマッチングの創出を目的に2006年に初開催し、今回で19回目を迎える事ができました。東北最大のビジネス展示商談会として試行錯誤しながら成長発展を続けてきました。その間、東日本大震災や新型コロナ感染により開催時期や会場を変えながらも継続してきました。

今回542の企業・団体に出展いただき、6,331名の来場者をむかえる事が出来ました。出展社・バイヤー・来場者の皆様が情熱を持って参加いただいたことにより数多くの新たなマッチングが生まれ、東北経済発展に繋がったと確信しています。また地元大学生が課題を持って来場し出展社と交流する等新たな取組も始まっています。

ウクライナや中東情勢、トランプ氏の米国大統領返り咲き等国際情勢の先行き不透明さ、国内では急激な円安や物価高騰により東北経済も大きな影響を受け続けています。そのような時代だからこそ「オール東北で共創・イノベーション」を起こすべく、この「ビジネスマッチ東北」をさらに発展・進化させてまいります。実行委員会では、記念すべき20回目の開催を11月に予定しております。多くの皆様の出展・来場をお待ち申し上げます。

最後に、多大なるご尽力をいただいた東北地区信用金庫協会をはじめとした参画団体、協力団体、関係各位、出展企業・団体の皆様に厚く御礼申し上げます。

開催結果

- 開催日時…2024年11月14日(木) 10:00～17:00
- 会場…夢メッセみやぎ
- 総来場者数…6,331名 ■総商談件数…3,721件



会場：夢メッセみやぎ

オープニングセレモニー 9:30～10:00 / 会場：展示棟正面入口コンコース



列席者ご紹介

ご来賓

経済産業省 東北経済産業局 局長
財務省 東北財務局 局長
農林水産省 東北農政局 局長
宮城県 副知事

佐竹 佳典 様
太田原 和房 様
菅家 秀人 様
小林 徳光 様

主催・共催・協力団体

ビジネスマッチ東北実行委員会 会長
ビジネスマッチ東北実行委員会 副会長
東北経済連合会 副会長／東経連ビジネスセンター 会長
みやぎ産業交流センター 理事長
みやぎ優れMONO発信事業実行委員会 実行委員長
仙台商工会議所 副会頭
ビジネスマッチ東北実行委員会 委員長

大山 健太郎
樋口 郁雄
宮本 保彦
千葉 隆政
鎌田 充志
山本 俊二
浅倉 俊一

ビジネス展示会

10:00～17:00 / 会場：夢メッセみやぎ展示棟



展示会場内の模様

出展企業数 542企業・団体、442リアルブース/36WEB出展

(ジャンル別) ■情報・IT 20 ■電気・機会 50 ■環境・くらし 63 ■ニュービジネス 14 ■健康・福祉・スポーツ 13
■ソリューションビジネス 22 ■食と農 148 ■観光 14 ■企画グループ出展 178 ■学術機関 8
■関係機関・企業支援相談コーナー 12 ■主催共催団体 2

個別商談会

会場：夢メッセみやぎ展示棟(対面商談・オンライン商談)



招聘バイヤー企業数(対面方式)…………… **41社** 個別商談件数(対面方式) …………… **226件**

招聘バイヤー企業数(オンライン方式)…………… **2社** 個別商談件数(オンライン方式) ……… **11件**

メッセージ



経済産業省
東北経済産業局 局長
佐竹 佳典 様

「ビジネスマッチ東北2024」が盛大に開催されましたことを、心よりお祝い申し上げます。

今回の出展社数、来場者数は昨年度を上回るなど、展示会・商談会の賑わいが戻り、地域の魅力ある商品サービスや優れた技術を発信する場、新たな出会いの場として、実り多いビジネスチャンスの機会に繋がったものと実感しております。

事前準備からアフターフォローまで、出展企業の皆様をサポートされている支援機関の皆様、ビジネスマッチ東北実行委員会の皆様の御尽力に深く敬意を表します。

私も、企画グループ出展の地域色豊かなブースや「食と農」、工業製品のエリアなど様々な企業のブースを回り、商品・サービスの売り方・魅せ方に工夫を凝らされている様子を拝見させていただきました。また、能登半島地震復興支援ブースにも立ち寄らせていただきました。復興支援に引き続き全力を尽くしてまいります。

東北経済産業局としては、持続的な質上げの実現や稼ぐ力の強化に向けて、革新的な製品・サービスの開発やデジタル化、販路開拓、事業承継・M&A を加速するため、地域で頑張る企業の生産性向上や成長投資をハード・ソフトの両面で支援してまいります。

「ビジネスマッチ東北」は来年で20回目の開催となりますが、東北の地方創生を内外に示す場となり、地域経済の一層の成長と発展に繋がることを期待しております。



財務省
東北財務局 局長
太田原 和房 様

「第19回ビジネスマッチ東北2024」が盛大に開催されましたことを、心よりお慶び申し上げます。

今回のビジネスマッチ東北も、東北地域を中心に各地で生み出される商品やサービスを提供する事業者が仙台の地に一堂に会して活発な商談が行われたものと承知しており、多くの関係者の皆様のご尽力に対し、あらためて深く敬意を表します。

私も、様々な展示ブースを拝見させて頂きましたが、活況に満ちた会場で事業者と信用金庫の皆様方がともに力を合わせて展示や商談に精力的に取り組まれている姿を見聞させていただき、大変心強く感じました。

コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進む中で、物価上昇や人手不足・後継者不足など、事業者が抱える経営課題も多様化しており、地域に密着した信用金庫の皆様方による事業者の実情に応じた支援は欠かせないものとなっています。

東北財務局としても、地域金融機関における事業者支援の取組を後押しするとともに、支援人材の育成に向け、セミナーや勉強会等を開催すべく取組みを進めているところです。信用金庫の皆様におかれましては、地元の事業者の成長を支える地域経済の「要」として、事業者の経営課題解決の支援等を通じ、地域から求められる金融仲介機能をより一層発揮いただくようお願いいたします。

今後とも、東北地域の企業・経済の成長と発展のため、「ビジネスマッチ東北」が更に発展されていくことを大いに期待しております。



農林水産省
東北農政局 局長
菅家 秀人 様

「第19回ビジネスマッチ東北2024」が盛大に開催されましたことについて、心からお祝いを申し上げます。

当日は、「食と農」ジャンルで84のブースが開設され、企画グループ出展にも多くの農林漁業関係や食品関係の方々が参加されました。

私も、出展企業の皆様が積極的に商品PRを行い、事務局の皆様が熱心にサポートされている様子を拝見し、「ビジネスマッチ東北」が東北企業の販路拡大に大きく貢献されていることを実感いたしました。

事務局をはじめ、開催にご尽力されました関係者の皆様に対し、深く敬意を表します。

近年、世界情勢や自然環境など、農林漁業を取り巻く状況が大きく変化している中であって、持続的な食料システムを確立するためには、地域資源の積極的な活用と、農林漁業者と他産業の事業者の方々との連携の構築が不可欠です。

東北農政局では、農林水産物の輸出促進の取組、農林漁業と地域産業の持続的発展を目指す取組を進めており、これからも関係者の皆様と連携を図りながら、東北地域の企業や経済の発展につながるよう、支援をして参ります。

今後とも「ビジネスマッチ東北」がますます発展し、地域経済のより一層の発展・活性化に貢献されることを期待しております。

※50音順で掲載しています。

4

展示会場の様子

夢メッセみやぎ展示棟において、「食と農」をはじめ「情報・IT」や「ソリューションビジネス」など10のジャンルで展示エリアを構成し、542の企業・団体が出展、前回は上回る6,331名のご来場をいただき、ジャンルを超えたビジネスマッチングが今年も多数生み出されました。東北地区信用金庫協会をはじめとする主催・共催・協力団体からの推薦出展や、自治体や商工会などが支援する各地域の事業者のチーム出展、そして東北域内外から数多くの一般出展もいただき、盛会裏に終えることができました。

今回出展頂いた皆様からも、リアルに対面商談ができる貴重なビジネス展示会と評価を頂き、あらためてこのイベントの重要性を実感しております。

これからも、参加される皆様にとって「成果直結型」のイベントとなるよう、ビジネスマッチングの更なる可能性を追求してまいります。

最後に、出展社様をはじめ、来場者・関係者の皆様のご協力により、安全に事故なく展示会を開催できましたこと、改めて御礼申し上げます。



能登半島地震復興支援

2024年1月に発災した能登半島沖地震を受け、ビジネスマッチ東北では能登半島地域支援として富山県から6企業出展いただきました。ビジネスマッチ東北に出展いただくことで被災地域企業の復興の一助となれどと存じます。

出展社一覧			
■株式会社オーギャ	■株式会社ジェック経営コンサルタント	■有限会社道正昆布	■ネオサイエンス株式会社
■株式会社宮木製作所	■宮越工芸株式会社		



企業支援相談コーナー 時間:10:00~17:00 会場:展示棟会場内

13の関係機関にご参画いただき、出展企業をはじめ来場者の様々な相談に対してサポートを行ないました。

■ 東北経済産業局	「中小企業施策等の紹介」
■ 東北財務局	「金融機関との取引に関する相談対応等」
■ 東北農政局	「食品企業支援政策等の紹介」
■ 国立研究開発法人産業技術総合研究所	「技術的課題の解決に向けた連携制度の紹介」
■ 宮城県産業技術総合センター	「工業技術全般の相談対応等」
■ INPIT宮城県知財総合支援窓口(宮城県発明協会)	「知的財産に関する相談対応と支援施策の紹介」
■ 宮城県よろず支援拠点	「売上拡大をサポートする無料の経営相談所」
■ みやぎ産業振興機構	「宮城県の中小企業の総合的・一元的な支援」
■ 日本貿易振興機構 仙台貿易情報センター	「海外展開に関する相談やセミナーの案内」
■ コレワーク東北(矯正就労支援情報センター室)	「働いて立ち直る。～雇用という社会貢献～」
■ 独立行政法人 中小企業基盤整備機構 東北本部	「IT経営サポートセンター」
■ 日本政策金融公庫 仙台支店	「中小企業・小規模事業者等支援施策の紹介」
■ 復興庁	「復興・創生、その先へ。復興庁支援事業の紹介」



出展社向け「事前セミナー」及び「アフターフォロー」の実施

「ビジネスマッチ東北」の目的は、東北地域を支える99.7%の中小企業の皆様を「販路拡大」により底上げ支援し「東北全体を元気にする」ことです。そのために、当日の「展示会」「商談会」が有効に成功するよう、本番3か月前に出展社向け『事前セミナー』を開催します。セミナーでは“準備と心構え”を丁寧に伝え、専用「商材シート」の作成をレクチャーします。そして、本番の後3か月間は「アフターフォロー」を展開します。展示と商談で預かった課題や宿題を解決し、誠意を持って早めに回答することをサポートします。これにより継続中の商談を成約に導きます。このように「入口」から「出口」まで一気通貫で支援する仕組みは、「ビジネスマッチ東北」の最大の特長であり、全国的にも例のない唯一無二の「出展社に寄り添う」手作りのマッチング事業です。



『事前セミナー』～オンデマンド&オンラインセミナーなど～

今回の『事前セミナー』は次の三つの方法で実施しました。①「オンデマンド」はYouTubeにより本番3か月前の8月1日から24時間いつでも・どこでも受講できるよう配信、②「オンラインセミナー」は Zoomにより8月と9月に2回開催し企業・団体 78社・ 95名の皆様が受講、③「リアルセミナー」はコロナ禍での休止から5年ぶりに県庁所在地4か所で再開し企業・団体 48社・ 66名の皆様が受講しました。オンラインに加えリアルセミナーも受講された熱心な出展社の皆様が多く出展に臨む真剣さを感じました。セミナーでは出展・商談の事前準備と心構えをしっかりと学び、専用の「商材シート」作成ができるようレクチャしました。展示会当日に「商材シート」を活用して説明されている姿に思わずエールを送りました。近年は自治体や商工会、県信用保証協会等が事務局となりエリア内の異業種をチーム編成し出展されるケースが多くなりました。このような傾向に応えるため出前で「リアルセミナー」を開催し、現地でも「商材シート」作成のワークショップを実施することを考えておりますので、次回に向けて何なりとご相談願います。

カリキュラム 講師: (一社) 東北ニュービジネス協議会専務理事 千葉儀憲(実行委員)

ステップ1 「展示会・商談会」の意義と役割

ステップ2 「自社商材」の絞り込みと価値評価

ステップ3 「商材シート」の活用と大切さ

ステップ4 「商材シート」の作成と記入方法

『商材シート』活用&『動画』活用

19回目を迎え、展示・商談の内容がかなり充実していると感じていますが、なお「展示会」では“看板商品の絞り込み”が重要です。また「商談会」では誰にどのように役立ちたいか“コンセプトの明確化”が大事です。そこで、事前に社長と社員の皆さんと一緒に議論して頂き、その結果を「商材シート」上に整理しシートを作成して頂きます。その「商材シート」を動画などと一緒に本番2か月前に公式HP上にアップします。これをバイヤーやビジネスマンが事前に検索・確認してから来場します。この仕組みにより、当日の商談が短時間で円滑に進み、成約のチャンスも拡がることに繋がっています。前回の例では「個別商談会」で即日の成約率が約20%を達成しています。「商材シート」は通年で使える「商品パンフレット」に代わるツールでもあります。ブラッシュアップしながら日頃から大いに活用して頂きたいと思います。

今回は短大生の展示会場視察もありました。事前に視察前研修を実施し「商材シート」の確認も促しました。当日は、出展社の商品に対する強い思いや工夫などを実感すると同時に、頑張っている地元企業を初めて広く知る貴重な機会になったことと確信しております。



本番当日以降の『アフターフォロー』

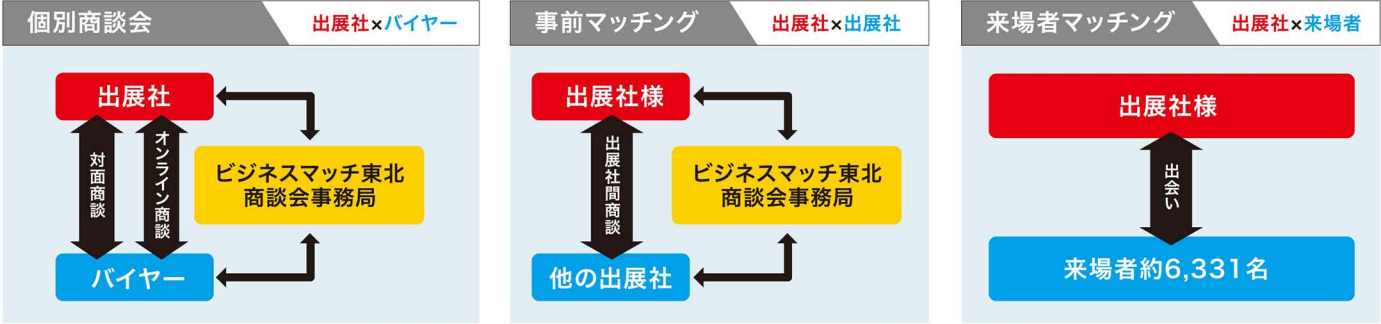
当日の「展示会」と「商談会」では、様々な課題や宿題を頂きます。これらに誠意を持って対応することにより初めて商談は「成立」します。

今回の「個別商談会」では、43社のバイヤーと237件の商談を行い、①成約見込み: 約20%、②商談継続中: 約40%という結果でした。②の商談継続中に対し現在アフターフォローを展開中です。各県「よろず支援拠点」のご支援を得ながら、当日の課題・宿題を速やかに解決し回答できるように支援しています。このことにより商談成約率が50%を超えることを期待しています。まだまだ間に合いますので預かった宿題に対して速やかに回答をお届けするようお願い致します。各県「よろず支援拠点」の皆様ご協力をよろしくお願い申し上げます。

青森県よろず支援拠点	☎017-777-4066(青森市)
岩手県よろず支援拠点	☎019-631-3826(盛岡市)
宮城県よろず支援拠点	☎022-225-8751(仙台市)
秋田県よろず支援拠点	☎018-860-5605(秋田市)
山形県よろず支援拠点	☎023-647-0708(山形市)
福島県よろず支援拠点	☎024-954-4161(郡山市)
//	☎024-525-4064(福島市)

本件のお問合せ先 (一社) 東北ニュービジネス協議会専務理事 千葉 儀憲 ☎022-261-5817 E-Mail:tnb_chiba@tnb.or.jp

ビジネスマッチ東北商談スキーム



「個別商談会」・「出展社間事前マッチング」

第19回目となるビジネスマッチ東北2024は、新たなバイヤー4社に参加を頂き、特設会場にて「対面商談」と「オンライン商談」で出展社とバイヤーの個別商談会が開催されました。昨年を上回る43社237件商談が行われ商談成約が19%、商談継続中と検討中を合わせて75%と成約チャンスは大幅に向上し、大変有意義な商談会となりました。また出展社同士でマッチングを図る「出展社間事前マッチング」も並行して行われ、ブース含めた商談件数は3,721件の活気ある商談が行われました。次回のビジネスマッチ東北2025は節目となる第20回となります。新たな流通分野のバイヤーや新規バイヤーを招聘し、マッチングの充実と商談件数・成約率の更なる向上を目指し、ビジネスチャンスに繋がる「ビジネスマッチ東北」を目指します。

個別商談会

個別商談会件数(対面方式) 226件
個別商談会件数(オンライン方式) 11件

事前マッチング

商談申込件数 195件



招聘バイヤー一覧

対面商談バイヤー企業名

- アイリスオーヤマ株式会社 ■株式会社アイリスプラザ ■株式会社伊藤チェン ■イオン東北株式会社
- イオンスーパーセンター株式会社 ■株式会社いちい(日配) ■株式会社魚国総本社 ■株式会社ウジェスパー
- カメイ株式会社(食料部) ■株式会社カワチ薬品 ■近畿日本ツーリスト株式会社 ■本間物産株式会社(サマリ)
- 株式会社サンデー ■JR東日本東北総合サービス株式会社(営業部推進ユニット)宮城・福島・その他東北の土産品
- JR東日本東北総合サービス株式会社(営業部推進ユニット)東北6県ギフト商材・土産品
- JR東日本東北総合サービス株式会社(盛岡支店営業部企画推進ユニット)岩手・青森ギフト商材・土産品
- 株式会社JTB ■株式会社ダイユーエイト(ホームセンター全店・ECサイト)
- 株式会社ダイユーエイト(ホームセンター全店・複合商業施設(MAX)) ■株式会社アイリスプラザ ダイシンホームセンター
- 株式会社東北共同事業開発(コープ東北) ■株式会社ナックス(岩手山SA下り) ■株式会社鳴子観光ホテル(長者原SA下り)
- 株式会社ハンズ ■株式会社福田屋百貨店 ■株式会社藤崎 ■株式会社本間青果 ■株式会社マイヤ ■株式会社マエダ
- 株式会社マルト商事(生鮮デリカ) ■株式会社マルト商事(ドライグロスアリー) ■株式会社八百半フードセンター
- 株式会社ヨークベニマル ■楽天グループ株式会社 ■株式会社リロクラブ ■株式会社ナイス ■株式会社ベイスア
- 株式会社名鉄ミライト(国見サービスエリア下り)

オンライン商談バイヤー企業名

- 株式会社三越伊勢丹(法人事業部)
- 株式会社高島屋(法人事業部)

※敬称略

バイヤーの声

初めてビジネスマッチ東北にバイヤーとして参加させて頂きましたがスケールの大きさや魅力ある商品の出展社さんが多くて驚いています。来年も是非、参加させて頂きます。

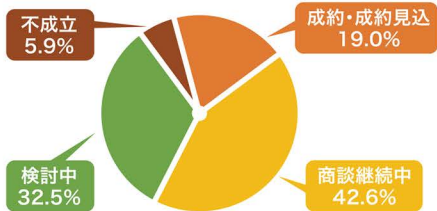
地域別バイヤー一覧

地 域	2024
東北	31
関東圏	10
関西圏	2
計	43

業種別バイヤー一覧

業 種	2024
小売業・スーパー	23
百貨店・ギフト	4
卸・商社・ギフト	3
観光宿泊	2
ホームセンター	6
その他	5
計	43

成功率



ビジネスマッチ東北2024 出展社アンケート (出展社アンケートより)

(1) 出展しての感想

	回答数	割 合
A 出展してよかった	402	89.5%
B 出展しない方が良かった	2	0.4%
C どちらともいえない	45	10.0%
合 計	449	

(2) 商談結果

	回答数	割 合
A 成約・見込み	402	10.8%
B 継続中	1,367	36.7%
C 可能性なし	1,952	52.5%
商談件数	3,721	

(3) 次回出展意向

	回答数	割 合
A また出展したい	311	69.3%
B 出展したいと思わない	9	2.0%
C どちらともいえない	129	28.7%
合 計	449	

ビジネスマッチ東北2024 来場者「事前登録情報」 ※WEB申込み時に頂いた事前来場登録情報

入場者数を管理するため、来場者の事前来場登録の仕組みを取り入れております。下表は、ご登録の際に入力頂いた項目の集計データです。

(1) 事前登録者エリア

宮城県	1,344	73.1%
福島県	107	5.8%
山形県	98	5.3%
東京都	91	5.0%
岩手県	64	3.5%
秋田県	52	2.8%
青森県	9	0.5%
埼玉県	8	0.4%
茨城県	3	0.2%
その他	62	3.4%
合 計	1,838	

(Q1) 業種

製造	389	21.2%
流通(卸売・小売り)	376	20.5%
サービス	210	11.4%
金融・保険・証券	146	7.9%
学生	134	7.3%
官公庁・中小企業支援機関	108	5.9%
建設・不動産	98	5.3%
運輸・通信	60	3.3%
電気・ガス・エネルギー	56	3.0%
情報サービス(情報処理・ソフトウェア)	48	2.6%
医療・福祉	25	1.4%
大学・研究機関・教育機関等	24	1.3%
農林・水産	19	1.0%
NPO・NGO	1	0.1%
その他	144	7.8%
合 計	1,838	

(Q2) 知ったきっかけ

出展社からの案内	469	25.5%
ホームページ	430	23.4%
主催・共催団体からの案内	272	14.8%
インターネット広告	72	3.9%
ポスターをみて	39	2.1%
出展社からの「ダイレクトはがき」による案内	26	1.4%
メール配信	22	1.2%
その他	508	27.6%
合 計	1,838	

(Q3) 来場目的

新しい提携先、取引先を探すため	565	30.7%
新しい製品、サービスを探すため	382	20.8%
視察、研修の一環として	358	19.5%
取引のある出展社との交流のため	192	10.4%
関連業界の動向を知るため	147	8.0%
製品購入のための資料、情報収集	32	1.7%
今回の出展検討のため	26	1.4%
企業支援コーナーへの相談	5	0.3%
その他	131	7.1%
合 計	1,838	

(Q4) 興味のある出展ジャンル

食と農	543	29.5%
電気・機械	391	21.3%
情報・IT	229	12.5%
環境・くらし	177	9.6%
ニュービジネス	155	8.4%
健康・福祉・スポーツ	86	4.7%
企画出展(産学連携など)	73	4.0%
観光	72	3.9%
ソリューションビジネス	63	3.4%
学術機関	13	0.7%
その他「企業支援相談コーナー」	36	2.0%
合 計	1,838	



出展社レポート

インターワイヤード株式会社

カテゴリ：電気・機械
事業内容：お客様のご要望に合わせた各種電線を生産しているメーカーです

岩手県奥州市

これまで出展した展示会とは少し違い、様々な業種の企業が参加する多彩な展示会でした。そのおかげもあってか、想像していた以上に多くの来場者が訪れてくださり、とても嬉しく感じています。また、開催が1日のみという点も、コンパクトな形で来場者が集中しやすかったと思います。こうした形式は、効率的にご来場いただく方々とお話できるチャンスが増えるためとても良かったです。お客様の中には、地域特有のニーズも影響しているのか、特にロードヒーターに関心を持たれる方が多かったように感じました。何より嬉しかったのは、新しく出会ったお客様もたくさんいらしゃって、今年参加した展示会で1日での接客数が最も多かったことです。お客様との関係を大切に、ビジネスに繋がるようしっかりフォローしていきたいと思います。来年度の出展についても前向きに考え、さらなるチャンスを掴めるよう準備を進めていきたいです。この展示会で得た刺激やアイデアを活かし、次回も皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。



株式会社エイブル

カテゴリ：環境・暮らし
事業内容：不動産賃貸仲介・管理・リフォーム・不動産コンサル事業

宮城県仙台市

この度も出展の機会を賜りまして、心より御礼申し上げます。当日の来場者数や多岐に渡る出展ブース数など、当該イベントへの関心度が図れ充実した時間を過ごすことができました。また、時間が許す限り、様々な企業ブースに足を運ばせていただき情報交換や意見交換など交流の機会を創ることができました。また、3社から事前マッチングのお申込をいただき当日2社商談する機会もあり積極的なご提案をいただきました。弊社取引先にも当該イベントの主旨や企画内容をご案内させていただき、来年度出展を促したいと思います。その際には関係者スタッフへ事前にご相談させていただきます。今後とも何卒よろしく願いいたします。



メディアの来場・取材

当日は、テレビ局や新聞社をはじめ、SNSでの実況配信など、多数のメディアの方々に取材・報道していただきました。

- 秋田魁新報社 ■河北新報社 ■JCOM ■日本金融通信社 ■日本経済新聞社 仙台支局 ■日本建設新聞社 ■日刊工業新聞社 東北・北海道総局 ■日本放送協会 仙台放送局 ■東日本放送 ■福島民報社 ■福島民友新聞社 ■山形新聞社 ■その他 (50音順)

有限会社津ネーム

カテゴリ：環境・暮らし
事業内容：ネーム刺繍・スポーツマーキング・ギフト記念品製造販売

岩手県奥州市

今回のビジネスマッチでは出展位置にも恵まれ、昨年以上の客足となりました。弊社がメインに展示していたDTFプリンタに関してもご来場いただいた多くのお客様に興味を持っていただき、県内外・企業・個人問わず様々なお取引に繋がります。また昨年知り合った他県の同業者や、今後の商品展開に使用できそうな業者様に対し挨拶ができ、今後に繋がるとても良い機会となりました。先にも書きましたが昨年と違い出展場所がとても良く、出入り口からの直線上に位置し、多くの来場者が往来していたこと、目の前に移動式サウナとキッチンカーという通常のブースではない目立つ出展があったことがとても効果的でした。



株式会社コスモ測量設計

カテゴリ：ニュービジネス
事業内容：測量造成から住宅建設、不動産売買、プレハブ事業等

宮城県柴田郡大河原町

今回弊社では、プライベートサウナ「PENTA SAUNA」の実物出展を行いました。ビノキの香りが香るサウナ室内で、お客様に座っていただき、木の肌触り、大きさや広さを見て体感していただけたのは、非常に大きな価値があったと思います。昨年のパネルとパンフレットでの案内による出店と比較してもお客様の反応は格段に良く、会話も弾み、サウナの前を通りかかった方から声をかけていただくことも多く、「中に入ってもいいですか?」「今、人気だもんね」「コスモさんは大河原の会社なんだ」といった何気ない会話で、弊社スタッフ3人の誰かは常時お客様の対応をしているような充実した紹介・営業ができました。新規の名刺交換先も60社ほどになり、今後の営業展開に向け幅が広がられた点は特に、大きな利点になるものと考えております。



タグボート株式会社

カテゴリ：企画・グループ出展
事業内容：青森県産りんごを原料にしたアップルブランデーを製造販売

青森県平川市

ビジネスマッチ東北では20件の事前商談のアポイントがあり、多くの皆様に興味を持っていただけたことうれしく思います。また県外での展開はまだだのところもあり、弊社にとっては大変良い機会となりました。このような接点を作っていただきありがとうございます。商談の為、弊社スタッフがブースに立っている時間が少ない間、関係者スタッフにサポートいただき、機会損失を少なく展開できたことも良かったかなと思います。スタッフ3名で商談対応しなければならなかったため、販売する在庫を持っていくこともできなかったのですが今回は販売して、あとでも、実際に味わっていただきながらファンになっていただければと思っています。また多くの、東北の事業者様とも情報交換ができたことで、横のつながりもできたので弊社にとっては大変良い機会となりました。このような機会をいただきありがとうございます。



株式会社二上

カテゴリ：食と農
事業内容：麴、味噌、漬物、惣菜の製造

宮城県栗原市

初めての展示会参加となった今回の「ビジネスマッチ東北2024」では、個別商談を申し込んだバイヤーご担当者様をはじめ、多くのバイヤー・来場者の方にブースにお立ち寄り頂き商品を紹介することができました。商品についての感想は「とても美味しい」「体によさそうだ」等の声をいただくことができました。その一方で課題も確認することが出来ました。東北の企業が集まった展示会のため、多くの方がテーマに挙げるものは、県内産または東北にルーツがある商品ブランドでした。弊社商品は一部に輸入材料を使用しており、PBブランドや商品ストーリーを全面に出したい場合は大きな課題となります。原料の仕入れ先の開拓やテーマづくりに、より意識をおく必要があります。現在、商談が進んでいる企業様には既存商品の中からのPB商品の他、おにぎりや弁当の具材として検討して頂いています。今回得られた情報や課題を今後の商談や商品開発に活かし、魅力的な商品造りをしていきたいです。



株式会社空

カテゴリ：食と農
事業内容：醸造業、宿泊業、飲食業

秋田県横手市

初めての参加で、市の方から個別商談をお勧めされたこともあり、商談申込を多く入れた結果、ほぼブースを不在にしようことになってしまい市の職員の方に大変助けていただきました。ブースを回られている方と話す時間をもっと設けることができるように、次回参加できれば、人員を増やして対応したいです。1人参加ということもあり、販売は当日行ななかったのですが、購入希望の方も多かったため、次回は販売も実施したいです。個別商談では関係者スタッフの方にアポイントいただき、心強かったです。商談の合間にアドバイスや、サポートをしてもらって、大変感謝しています。商談も多数成約という結果に結びつき、有意義なものとなりました。ありがとうございました。

株式会社トーシン

カテゴリ：食と農
事業内容：復興のタコで手作り『タコシウマイ』販売・製造で地域貢献。

福島県相馬郡新地町

当社は、製造販売まで全て自社で行うべく、今年8月に店舗兼厨房を建設開業したばかりであります。以前より道の駅や物産展等で商品販売は行っておりましたが、今回出展し、多くのお客様にタコシウマイが認知されていることに驚きと喜びを感じることができました。また、多くの方がブースの前で足を止め、当社のパッケージのかわいさや商品のおいしさに喜ばれている姿を見ることができ、もっと多くの方にタコシウマイを届けたいという意欲が湧いてきました。現在は、代表1人で営業活動を行っている為、どうしても限界がありました。今回のビジネスマッチに参加できたことで、70名以上の方と名刺交換ができ、今後の販路拡大に対する可能性を広げることができました。是非次回も参加したいと思います。



ビジネスマッチ東北実行委員会 組織・構成

- | | |
|---------------------------------|------------------------------|
| 会 長／大山健太郎 (一社)東北ニュービジネス協議会 名誉顧問 | 委 員／齋藤 晃生 (一社)東北地区信用金庫協会 |
| 副 会 長／樋口 郁雄 (一社)東北地区信用金庫協会 会長 | 委 員／畠山 新元 東経連ビジネスセンター |
| 副 会 長／浅倉 俊一 (一社)東北ニュービジネス協議会 会長 | 委 員／坂巻 篤 (一財)みやぎ産業交流センター |
| 委 員／千葉 儀憲 (一社)東北ニュービジネス協議会 専務理事 | 委 員／佐々木 祥 (一財)みやぎ産業交流センター |
| 委 員／利 綱男 (一社)東北地区信用金庫協会 常務理事 | 委 員／館崎 貴宣 仙台商工会議所中小企業支援部 |
| 委 員／青沼 廣利 (一社)みやぎ工業会 専務理事 | オブザーバー／浦郷 宣秀 宮城県経済商工観光部 |
| 委 員／阿部 一義 (一社)東北ニュービジネス協議会 常務理事 | 事 務 局／奥田 義克 (一社)東北ニュービジネス協議会 |
| 委 員／大友 清之 (一社)東北ニュービジネス協議会 | 渡辺 和恵 (一社)東北ニュービジネス協議会 |
| 委 員／伊藤 和哉 (一社)東北ニュービジネス協議会 | |
| 委 員／久慈 信明 (一社)東北地区信用金庫協会 | |

